

教育課程（4歳児）

福山市立緑丘幼稚園

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期のくくり	5期			6期			7期			8期		
	新しいクラスや生活に慣れ、安定していく時期			開放的な遊びや活発な活動が多くなる時期			好きな遊びの中で自分を出しながら、気の合った友達と楽しく遊ぶ時期			仲の良い友達と話し合い、力を出し合って、遊んだり活動したりする時期		
子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 入園を喜び、はりきって活動する姿があったり、環境の変化に緊張したり、保護者と離れることに不安な気持ちになったりする姿が見られる。 身の回りのことなど、保育者と一緒にやってみようとする子どもや、やってみようまで待っている子、気持ちの向かない子どもがいる。 園生活に慣れ、保育者と一緒に遊びながら好きな遊びを見つれたり、友達がいる所で遊び、偶然に傍にいて友達とかかわったりして遊ぶようになる。 物の貸し借りの仕方がわからず、トラブルになることもあるが、保育者と一緒に伝えることを繰り返すうち、遊びに必要な言い方がわかるようになる。 			<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの始末の仕方や園生活の仕方やきまりがわかり、守ろうとしたり自分からしようとしていたりする姿が見られる。 自分のしたい遊びを見つけれられるようになり、自分が見つけたこと、できたことを保育者や周りにいる友達に知らせようとする。 友達と一緒にいることを喜ぶ姿がある反面、自分の思いが通らなかつたり、言葉でうまく表現できなかつたりして、トラブルになることもある。 水、砂、土、泥などの素材に触れ、感触を楽しんだり、全身でダイナミックに遊んだりする。 			<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことを進んで行おうとし、自分でできる喜びを感じながら生活する姿が見られる。 気の合う友達と遊ぶなかで、役割を決めたり、やりとりを楽しんだりする姿が見られる。 遊びや友達の中で自分の思いを出せるようになるが、伝える言葉が十分でなかつたり、相手の思いが受け入れられなかつたりしてトラブルになることがある。 簡単なルールのある遊びをクラスで楽しむ。 			<ul style="list-style-type: none"> 生活に見通しをもち、自分から進んで取り組もうとするようになる。 いろいろな遊びに興味をもち、自分でやってみようとし、繰り返し楽しむ姿が見られる。 共通の話題で盛りあがったり、遊んでいるうちにイメージが膨らんだりして友達と楽しさを共有する姿が見られる。 ルールのある遊びを楽しむようになり、遊びの状況に応じてどうすればよいか考えたり、自分なりに気持ちを調整しようとしていたりする。 年長になることを意識し始め、はりきって生活する姿が見られる。 		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や保育者に親しみの気持ちをもち喜んで登園する。 生活の仕方やきまりがわかり、自分でしようとする。 好きな遊びを見つけ、保育者や友達と遊ぶことを楽しむ。 身近な春の自然に親しむ。 			<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要なことを自分でしようとする。 好きな遊びを見つけ、気の合う友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 夏の自然現象や虫、植物に関心をもち、不思議さや面白さに気づく。 			<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことなど自分でできることに喜びをもちながら生活をする。 遊びや生活の中で自分の考えを出し合い、必要なことを自分でしようとする。 戸外で十分体を動かして遊ぶことを楽しむ。 秋の自然に親しみをもち、触れたり遊びに取り入れれたりして楽しむ。 			<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことを進んで行い、見通しをもって生活する。 進級することへ期待をもち、自信をもって行動する。 自分の思いを表現したり、友達の思いに気づいたりしながら、友達と一緒に活動することを楽しむ。 冬から春にかけての自然の移り変わりに関心をもち、かわたりする。 		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 新しい友達や保育者との生活に慣れ、過ごし方がわかる。 遊具や用具の使い方を知り、自分で使ってみようとする。 保育者の様子を見たり、手伝ってもらったりしながら、身の回りのことを自分でしようとする。 保育者や友達とかかわりながら遊ぶ。 好きな物、好きな遊び、居心地のいい場所など自分の興味をもったことにかかわろうとする。 自分の思いや要求を、自分なりに伝えようとする。 身近な草花や飼育している生き物に触れたり、見たりして遊ぶ。 			<ul style="list-style-type: none"> 遊びや生活の中の決まりを知り、守ろうとする。 自分のしたい遊びを見つけて、気の合う友達と一緒に遊ぶ。 自分がしたいと思っていることとしてほしいことを伝えたり友達の思いを知ったりする。 友達と同じ場で同じような遊びをしたり、見立て遊びやなりきり遊びを楽しんだりする。 季節の自然（虫・星・夏野菜など）を見たり、触れたり世話をしたりする。 水や土、砂などに親しみ、気持ちよさや開放感を味わう。 			<ul style="list-style-type: none"> 自分なりに目的や見通しをもって取り組もうとする。 友達とかかわりの中で、自分が思ったことや考えたことを言葉や動きで表現したり、友達の思いを聞こうとしたりする。 友達と遊びながら簡単なルールを守って遊ぼうとする。 色々な材料や用具に触れ、経験したことや見たこと、考えたことなどを自分で表現する。 秋の自然の移り変わりに気づき、自然物を使って遊ぶなかで、色や物の形、数量などに関心をもち、楽しむ。 いろいろな素材や用具に触れて、自分なりに作って楽しむ。 			<ul style="list-style-type: none"> 一人一人がめあてをもって遊びや生活に取り組み、試したり、工夫したりする。 年少児に優しい気持ちをもって世話をしたり、年長児がしていた活動を受け継いだりしながら、進級の期待をもつ。 保育者や友達を誘い、ルールがある遊びを楽しむ。 自分の思ったことや考えたことを保育者や友達に話したり、友達の考えを受け入れたりし遊びを進める。 友達の刺激を受けながら、色々なやり方を試したり工夫したりする。 数や量・色や形に関心をもち、生活やあそびに取り入れる。 冬から春にかけての自然の移り変わりに関心をもち、身近な自然の変化に気づく。 		
保育者のかかわり（□）・環境構成（*）	<ul style="list-style-type: none"> □安心して生活できるように、一人一人の思いを受け止め、丁寧な寄り添い信頼関係を築いていく。 □生活の仕方やきまりを場面を捉えて知らせていき、自分でしようという気持ちを育てる。 □生活や遊びの中で友達の名前を知らせ、かかわりをもてるようなきっかけをつくったり、意図的に友達や保育者との触れ合いが多くなるような活動を取り入れたりする。 *身の回りの始末の仕方がわかりやすいように、環境を工夫したり、一人一人に応じた声かけや援助をしたりする。 *一人一人が好きな遊びを楽しめるように子どもがやってみたいと思えるような玩具を多めに用意しておく。 *自然物や小動物を見たり、触れたりできるよう、環境の工夫をする。 			<ul style="list-style-type: none"> □それぞれの遊具や用具の基本的な使い方を知らせ、安全に使えるようにする。 □トラブルが起きた時は、友達と遊びたい気持ちを大切にしながら、互いの気持ちを受け止め、納得がいくよう関わっていく。 □一人一人の遊びの過程を具体的に認められる喜びや遊びこむおもしろさを味わう経験に繋いでいく。 *手を洗う、汗を拭く、汚れたら着替えるなどが自分から行えるように声をかけたり環境を整えたりする。 *友達と同じ物で遊べるよう、玩具や材料を多めに準備しておく。 *水や土、砂などに親しみ、気持ちよさや開放感を味わえるよう、時間や場の工夫をする。 			<ul style="list-style-type: none"> □自分なりの目標をもち取り組む姿を支え、自分が頑張ったことへの手ごたえや自信に繋がるように援助する。 □子どもの楽しんでいる姿や繰り返し取り組む姿を大切にしながら、友達の姿を紹介し、子ども同士が認め合えるようにする。 □一人一人が楽しく参加できるように、今までの遊びや活動を生かしたり、子どもの考えや思いを取り入れたりする。 □トラブルが起こった時は、子ども同士でどうすればよいか考えられるように互いの気持ちを引き出す。 *一人一人の体力や運動能力を考慮しながら、好きな遊びを思う存分楽しめるように環境を整える。 *子どものイメージに応じて、実現できるような素材や材料、環境を用意する。 *秋の自然物を活かして遊べるよう、いろいろな種類や量を意用する。 			<ul style="list-style-type: none"> □生活に見通しをもち、自分達で進んでやろうとする姿を認めたり、励ましたりする。 □年長児と当番活動を一緒にしたり異年齢で触れ合う機会を作ったりし、自分達の成長を感じ、進級に期待がもてるようにする。 □友達とかかわりのなかで、気持ちを相手に伝えたり聞いたりしながら互いを認め合えるような場面をつくったり、仲立ちをしたりする。 *自分達で場をつくったり、工夫したりして好きな遊びを進めていく姿を大切に、ゆったりとした時間を確保する。 *冬の自然現象に興味や関心をもちながら、かかわって遊べるよう環境の工夫をする。 *春の訪れが感じられるよう自然の変化に気づく環境を設定する。 		